

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.141
2019.7

くしろ丹頂

1 番草収穫作業もラストスパート!!



CONTENTS

- 植生改善プロジェクト植生調査結果報告 — 1～6
- 第52回 鶴居村家畜共進会 — 7
- 令和1年度 白糠音別支所合同家畜共進会 — 8
- 日本獣医生命科学大学訪問 — 9
- 日本獣医生命科学大学の学生による感想文 — 9～12
- 新規就農者へ激励状を贈呈 / 今月のミルクレシピ — 13
- 乳質改善PJ情報局 — 14
- 普及センターだより — 15
- JAグループ通信 — 16
- 求人広告掲載時のトラブル注意奮起について — 17
- ちょっと一息頭の体操「ナンプレ」 — 18
- 理事会報告 / 生乳生産実績 / 盆休日程表 — 19



日本獣医生命科学大学を訪問



植生調査結果

調査年月：平成28年5月～令和元年5月

調査機関：各市町村、農業改良普及センター、ホクレン、JA

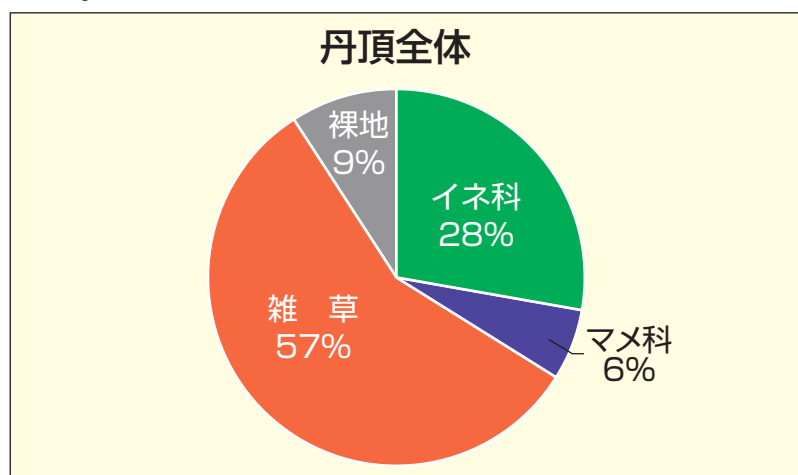
4地区の草種ごとの冠部被度（※）を調査した結果を積み上げ、各地区の植生の特徴についてまとめました。平成28年から今年度5月にかけて植生調査しましたが、平均すると牧草より雑草の割合が多い状況が明らかとなっております。これにより植生改善に取り組む必要性が明らかになりました。 ※冠部被度：上から見て、その草種が地表を覆っている割合（％）



JA全体の調査結果

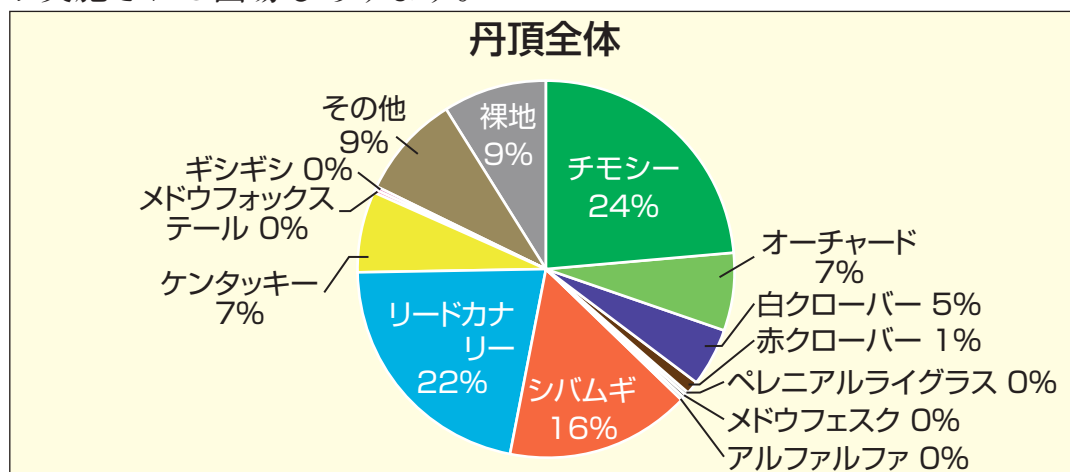
2,491か所の平均値

* JA全体平均では、前回調査時と比較してイネ科が2％減少し、雑草が2％の増加となりました。



* 草種ごとの内訳

雑草対策として導入したものを含めてオーチャードグラスが7％程あり、3回刈りが実施される圃場もあります。



(注：0％は0.5％未満) 以下同じ



各地区における調査結果

●鶴居地区

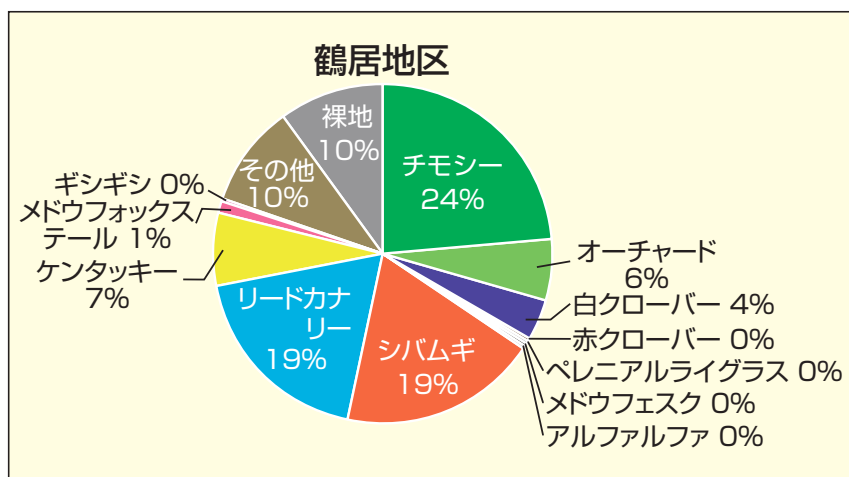
661か所の平均値

* 前回調査時と比較し、マメ科が1%増加し、裸地が1%減少しました。

* 草種ごとの内訳

釧路湿原に接した地域を含み、リード及び湿地系雑草（その他10%）の割合が高い状況です。前回調査時と比較し、牧草と雑草の割合はほぼ変わらず、草種の内訳についても大きく変わった部分はありません。

シバムギはスラリーに多いカリウムを吸収すると増えやすくなる傾向があり、マメ科牧草も4%と少なくスラリー散布の多い地区の特色が現れております。



●幌呂地区

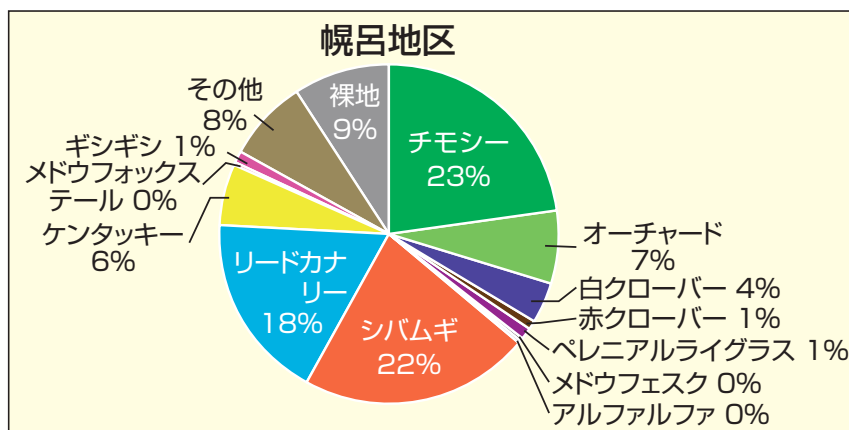
496か所の平均値

* 前回調査時と比較し、イネ科が2%、裸地が1%減少し、マメ科が1%、雑草が2%増加しております。

* 草種ごとの内訳

雑草ではシバムギが22%で前回より1ポイント増えております。

鶴居地区と同様、大規模経営体からのスラリーの影響か、シバムギが多く、マメ科が少ない状況です。一部、雑草対策としてペレニアル、オーチャードの作付けに取り組んでいる圃場があることが数字で表れております。



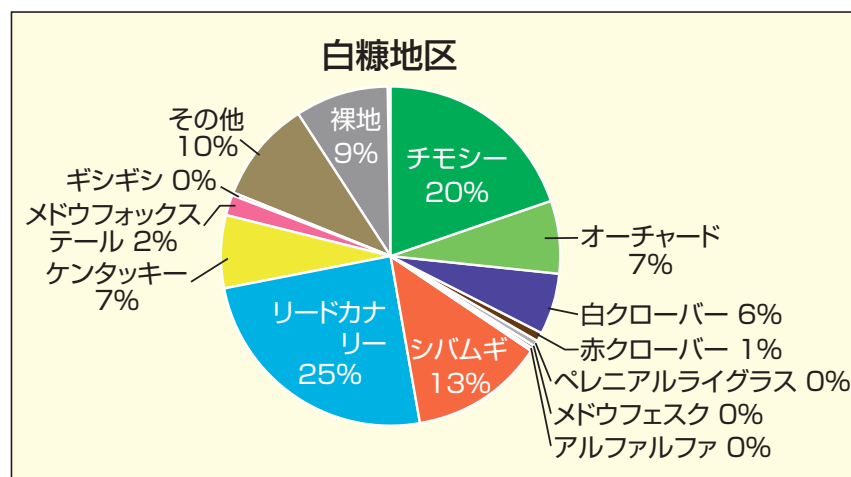
●白糠地区

925か所の平均値

＊前回調査時と比較し、イネ科が4%減少、雑草が4%増加しております。

＊草種ごとの内訳

前回調査時と比較し、大きな変化はなく、リードカナリーグラスが25%と約4分の1を占めている状況です。



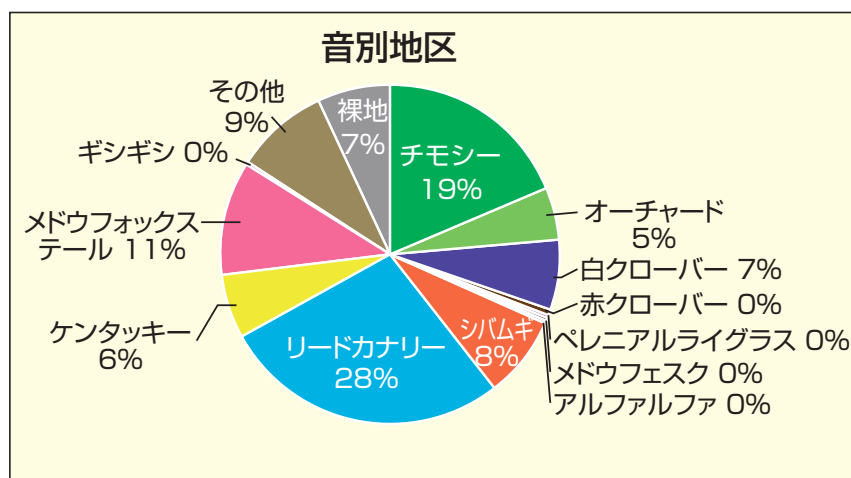
●音別地区

409か所の平均値

＊前回調査時と比較し、雑草が2%、裸地が1%増加し、イネ科が3%減少しております。

＊草種ごとの内訳

前回調査時と比較し、リードカナリーグラスが3%増加しており28%となり、軍馬補充部時代に播種され現在最も注意すべき強害雑草とされるメドウフォックステール11%と合わせて3分の1以上あることが分かりました。





3 調査まとめ

前年度までに全ての圃場の調査を終え、今年度より改めて調査を行いました。雑草では4地区を通してシバムギやリードカナリーグラスが多く目立っております。又、植生改善に意欲的な農場はたくさん見られましたが、オーチャードやメドウフェスク、ペレニアルライグラス等を利用している農場もあり、試行錯誤されている様子が伺えました。尚、メドウフォックステール侵入圃場の割合は、鶴居・幌呂5%、白糠14%、音別51%と音別だけでなく各地区の圃場でも広がっていることが確認されました。

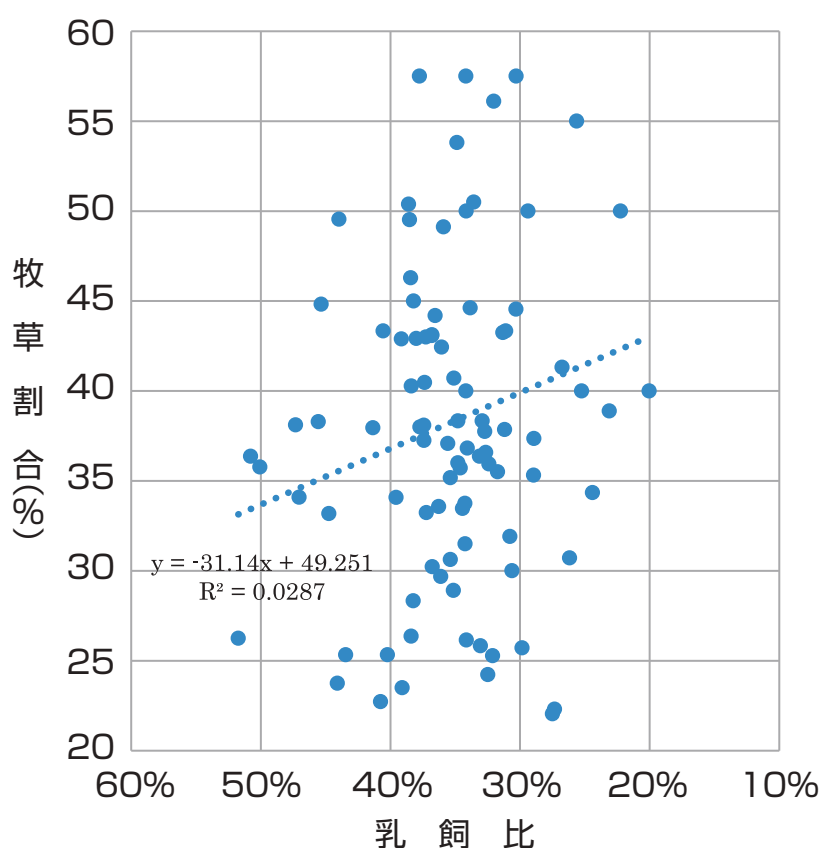


4 牧草割合と乳飼比の相関関係

これは調査農場ごとの牧草割合と乳飼比をグラフにしたものです。これにより牧草割合の高い農場ほど乳飼比が低い傾向にあるという結果が得られました。

草地更新を実施するにあたっては施工費や資材代等のコストを要しますが、植生が悪化し生産性が低下した永年草地を更新し、適切な肥培管理により植生を維持する事で草地の生産性を高められます。

道営草地整備事業や農協の草地改良事業等を活用して計画的に草地更新を実施し、生産基盤強化を目指しましょう。





除草剤の有効活用

草地の維持管理と更新にあたっては、除草剤を有効活用するとより効果が増しますので散布時期や薬剤についてご紹介します。

* 草地更新の場合

グリホサート剤 耕起前散布 (地下茎・宿根性雑草対策)

(シバムギ・リードカナリグラス・レッドトップ・ギシギシ・アザミ等)



メリット : 耕起前の雑草を含む前植生を枯らす。
⇒ 耕起後に再生する雑草の密度を低下させる。

デメリット : 実生からの雑草発生を防除するのは難しい。

グリホサート剤 は種前散布 (実生・1年生雑草対策)

(アカザ、シロザ、タデ、ヒエ等 宿根性雑草の再生草)



メリット : 耕起・整地後に発生する実生の雑草に効果的
⇒ 播種した牧草の定着を促す。

デメリット : 耕起から播種まで期間があくため、土壌の種類や天候によっては表土が硬くなる場合がある。

※泥炭土壌は、薬害が発生する危険性があるため、この方法での処理は避ける。

耕起前処理とは種前処理の体系処理



メリット : 地下茎イネ科・宿根草、実生雑草に安定した効果が期待。

デメリット : 作業工程に日数を要するので、播種時期の確保が必要。
薬剤を2回散布するため、コストがかかる。

リードカナリグラスとシバムギの混在

グリホサート剤の体系処理 + 耕起前散布 (前植生対応) + は種前散布 (実生発生対応)

グリホサート剤の効果を十分発揮させるタイミング

耕起前処理：リードカナリーの草丈：60cmを上限
シバムギの草丈：40cm程度(混在の場合シバムギ優先)
散布から播種床造成まで10日以上あける
※散布ムラや気象条件等で効果不十分の場合、速やかに2回目の茎葉散布を行う

播種前処理：整地・鎮圧から散布まで30日以上あける

は種限界を考慮する

地域	混播の植生改善スケジュール	
	チモシー主体	オーチャード主体
道央・道南	9月上旬	マメ科追播 8月下旬 チモシー播種 9月上中旬
十勝中部 オホーツク	8月中下旬	マメ科追播 8月中下旬 チモシー播種 8月末～9月上旬
根釧地域	8月中旬	マメ科追播 8月中旬 チモシー播種 8月下旬

グリホサート剤について

主なグリホサート剤の草地更新時

薬剤名	一年生・多年生雑草		リードカナリグラス
	耕起前散布	は種前散布	
マックスロード	耕起前まで 200～500ml	整地後～は種当日 200～500ml	最終刈取後 500～1000ml
タッチダウンIQ	耕起10日以前 1年生：300～500ml 多年生：500～750ml	は種10日前～は種当日 200～500ml	最終刈取後 500～1000ml
クサトリキング	更新造成10日以前 1年生：250～500ml 多年生：500～1000ml	は種10日前～は種当日 250～500ml	—



* 維持管理の場合

除草剤処理時期（目安）のまとめ

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
萌芽	栄養生長	生殖生長		栄養生長		
		1 番草 収穫		2 番草 収穫		

経年

アージラン
(採草・放牧14日前)

新播

アージラン
(採草・放牧14日前)

※注意：夏・秋期播種草地への散布は避ける。

経年

ハーモニー
(採草・放牧21日前)

新播

ハーモニー
(採草・放牧21日前)

※注意：クローバに対する薬害が著しい(イネ科単orアルファルファ混で使用)

経年

バンベルD
(秋期最終刈取後
30日以内)

※注意：マメ科に薬害あり(イネ科単で使用)

新播・経年草地の除草剤（道ガイド掲載農薬）

薬剤名	草 地				アルファルファ			
	経年		新播		経年		新播	
	処理 時期	使用量	処理 時期	使用量	処理 時期	使用量	処理 時期	使用量
アージラン 液剤	春	200- 300ml			春	200- 300ml		
	秋	300- 400ml	秋	200- 300ml	秋	300- 400ml	秋	200- 300ml
ハーモニー 75DF	夏・秋	3g	夏・秋	0.5-1g	夏・秋	2-3g		
バンベルD 液剤	秋	75- 100ml						

第52回 鶴居村家畜共進会 開催



牛の部審査員：
前田 直樹 氏



増田一真さんおめでとぅ!!



僕たち、きれいにとり隊

6月3日、鶴居村家畜共進会場で、第52回鶴居村家畜共進会が行なわれ、鶴居・幌呂地区から乳牛33頭、馬9頭が出品されました。審査員は、牛の部オールジャパンブリーダーズサービス(株)前田直樹氏、馬の部釧路農協連牧野恵亮氏が審査にあたり、デーリプリンセスは、農業共済組合釧路西部事業センター 館野優奈さんが務めました。

増田一真さんの出品牛「F マリーメード アットウツド」(11部5歳以上経産)、馬の部は、幌呂・松井紀行さんの出品馬「琴舞姫」(7部牝4歳以上)が最高位に選出されました。主な入賞牛及び出品者並びに受賞者は表のとおりです。



入 賞 牛 一 覧 表				
グランドチャンピオン	IF マリー メード アットウツド	増 田 一 真	鶴居	
未経産	最 高 位	TKS デリア コウチャンドアー ET	清 水 武 志	鶴居
	準最高位	MS ドアマン ローズ ET	松 下 雅 幸	鶴居
経 産	最 高 位	IF マリー メード アットウツド	増 田 一 真	鶴居
	準最高位	アワープライド ブラッドニク ブライリー ET	植 田 紘 史	幌呂
部	順位	名 号	出品者	地区
1部	1等1席	MS ドアマン ローズ ET	松 下 雅 幸	鶴居
2部	1等1席	TKS デリア コウチャンドアー ET	清 水 武 志	鶴居
3部	1等1席	TKS ドアマン ヤコブス マアーツカ ET	清 水 武 志	鶴居
4部	1等1席	バインハイブ BV ドアマン ミルフィーユ ET	松 井 俊 治	幌呂
5部	1等1席	S.P ルイスデール リリコ サーマ ET	(農)高橋農場	鶴居
6部	1等1席	IF ラマーク ウインドブルック テインヌ ET	増 田 一 真	鶴居
7部	1等1席	TKS モントレー フェイス	清 水 武 志	鶴居
8部	1等1席	MS ヤコブス ブロカウ マヤ ET	松 下 雅 幸	鶴居
9部	1等1席	アワープライド ブラッドニク ブライリー ET	植 田 紘 史	幌呂
11部	1等1席	IF マリー メード アットウツド	増 田 一 真	鶴居



馬の部審査員：
牧野 恵亮 氏



入 賞 馬 一 覧 表				
最 高 位	琴 舞 姫	松 井 紀 行	幌呂	
準 最 高 位	琴 希 姫	斉 藤 実 穂	幌呂	
部	順位	名 号	出品者	地区
1部(和種馬子付き)	1等1席	栄 ヒ メ	平 田 忠 幸	鶴居
2部(和種馬子付きなし)	1等1席	友 花	平 田 忠 幸	鶴居
4部(農用馬雌1歳)	1等1席	勝 鶴 美	松 井 紀 行	幌呂
6部(農用馬雌2~3歳)	1等1席	琴 希 姫	斉 藤 実 穂	幌呂
7部(農用馬雌4歳以上)	1等1席	琴 舞 姫	松 井 紀 行	幌呂



白糠・音別支所 合同家畜共進会 開催



やっぱりうれしいグランドチャンピオン



牛の部審査員：
竹田 秀臣 氏



6月7日、白糠町家畜共進会場で、白糠・音別支所合同家畜共進会が行なわれ、両地区から乳牛32頭、馬10頭が出品されました。

審査員は、牛の部 オールジャパンブリーダーズサービス(株) 竹田秀臣氏、馬の部



おつかれさまでした。



馬の部審査員：
杉原 好彦 氏



位下イズム

釧路農協連 杉原好彦氏が審査にあたり、デリープリンセスは、当JAの八木優紀職員が務めました。

グランドチャンピオンは、白糠(合)伊深ファームの出品牛ヘイチヤンスタースターライトゴールドDロジーET(10部成年クラス)、馬の部は、白糠・江崎勝三さんの出品馬 栄華(2部2歳雌)が選出されました。

主な入賞牛及び出品者並びに受賞者は表のとおりです。

入 賞 牛 一 覧 表

グランドチャンピオン				
ヘイチヤン	スターライト	ゴールドDロジーET	(合)伊深ファーム	白糠
リザーブグランドチャンピオン				
KWF	モントレー	アン センビユー	(株)敬和ファーム	音別
ジュニアチャンピオン				
ウツズスター	ジューディー	スプラツウーン	タラ 林 稔 幸	白糠
リザーブジュニアチャンピオン				
HSY	エクスパンダー	ピスタ コウ	細 谷 亮 太	白糠
部	順位	名 号	出 品 者	地区
1部	1等1席	HSY エクスパンダー ピスタ コウ	細 谷 亮 太	白糠
2部	1等1席	ライザツプ ウーパー クラツシュワールド	松 田 浩 二	白糠
3部	1等1席	ウツズスター ジューディー スプラツウーン	タラ 林 稔 幸	白糠
4部	1等1席	ウツズスター ジューディー シュリンプ フライタ	林 稔 幸	白糠
5部	1等1席	BS リラ ウインド ブロカウ ET	(株)大坂ファーム	音別
6部	1等1席	VSツリー アットウツド コマンド	對 木 賢 雅	白糠
7部	1等1席	KWF モントレー アン センビユー	(株)敬和ファーム	音別
8部	1等1席	BS ロイグル ダイチーズ ET	(株)大坂ファーム	音別
9部	1等1席	BS ファンシー サンチエスドライブ	(株)大坂ファーム	音別
10部	1等1席	ヘイチヤン スターライト ゴールドDロジーET	(合)伊深ファーム	白糠

入 賞 馬 一 覧 表

最 高 位	栄 華	江 崎 勝 三	白糠	
準 最 高 位	大 知	小野田喜一	音別	
部	順位	名 号	出 品 者	地区
1部(1歳雌馬)	1等1席	麻 里 姫	佐 藤 浩 一	音別
2部(2歳雌馬)	1等1席	栄 華	江 崎 勝 三	白糠
3部(3歳以上雌馬子無)	1等1席	大 知	小野田喜一	音別
4部(3歳以上雌馬子付)	1等1席	アローベッキー	山田恵理実	白糠
5部(2歳以上雌和種馬)	1等1席	空 姫	佐 藤 浩 一	音別

日本獣医生命科学大学を訪問 セミナー等開催



自身の夢も語った松下青年部長

6月6、7日の2日間、坂本参事、西村営農部長、田中営農相談課長、辻田家畜改良係、松下雅幸青年部長の5名が日本獣医生命科学大学を訪問し、産学連携協定事業の一環として農業に関するセミナー等を実施しました。

新規就農対策」、辻田家畜改良係より「家畜人工授精師業務」、坂本参事より「JAの求人及び採用状況」等について解りやすく説明しました。

参加した約190名の学生は、酪農の現状、実習の受け入れや担い手・新規就農対策、また農業の良さ魅力等について真剣に聞き入り、農業に対する関心の深さが見受けられました。セミナー後は学生との意見交換会を実施し意義あるものとなりました。

尚、大学側からこのセミナーに参加した学生の感想文を提供して頂きましたので、その一部を掲載させて頂きます。

日本獣医生命科学大学の学生による感想文

① 釧路丹頂農業協同組合の方々の貴重なお話を聞けて大変ためになりました。

私は、人工授精の資格を取得したいと考えていたので、人工授精師さんの仕事内容などのお話はとてもためになりました。また、牛についてもあまり知らなかったので、発情周期のことや、妊娠から分娩までの期間、牛乳が出るまでなど私が思っていた以上に時間がかかるということを知ることが出来ました。

共進会の存在も知らなかったのですがとても楽しく聞けました。牛の見た目だけではなく歩き方やつやなど、共進会のための牛がいるということを知ることが出来ました。

私はまだあまり農業について詳しく知らなかったため、すごく興味がある！と

いう感じではなかったのですが、今回を通して貴重なお話を聞けて、まだまだ知らないことがたくさんあることを感じて、もっと知りたいと思うようになりました。

また、人工授精師さんの仕事は人工授精だけではなく、妊娠鑑定など獣医師さんの仕事だと思っていたこともあったので、思った以上に様々な技術が必要とされていることを知れてよかったです。(1年生)



熱心に聞き入る学生達



② 北海道の広大な土地で行

われている牧場経営について、お話を聞くことができました。私が実習に行った牧場とは、多くの違いが見られて、牧場ごとに様々なやり方があることを感じられました。

私が一番興味深いと感じたものは、牛の飼育をロボットなどの機械を使って行っていたことです。哺育舎で子牛の世話を全自動の哺育口ロボットを使用していたり、給餌を自動給餌機で与えていました。牛の頭数が多いと、人手が足りないため、それを機械で補っているのはとても効率が良いのではないかと思いました。また、分娩管理のために監視カメラをつけており、牛の分娩状態をいつでも確認できるようになっており、万全な対策がとられ

ていると感じました。

また、北海道の冬は厳しい寒さのため、子牛部屋のヒーターやカーフジャケットが必須であるという現状も知ることができ、地方によって対策も様々であることがわかりました。

牧場によって、飼育方法が違ったり、土地についての対策が様々であるということを改めて学ぶことができました。私も北海道の広大な土地で牧場実習を試みたいと感じました。

(2年生)



③ 現在において農業では高

齢化や後継者問題といった労働問題により農家戸数が減少し、生産基盤の低下が懸念されているという話を聞きました。私自身、現状の問題について大学の講義やニュースで知ってはいましたが、JAの方から改めてお話を聞くと、とても深刻だと思いました。

また、お話をされた松下さんの農場では哺乳口ロボットや自動給餌機、分娩監視カメラなど機械を多く使用し経営しており、動物科学科の先輩が実習に行った牧場では監視カメラを、実習場所ではないけど先輩が見学しに行った夢牧場ではパソコンで牛の情報を管理しているという話を聞きました。私自身、そのお話を聞いて牧場も機械化が徐々に増えてきているのかなと思いました。

牧場が機械化しているの

は作業の効率を良くするところが大きな理由の1つだと思いますが、その背景には農業の現在の問題である労働問題があり、少しでも人にかかる負担を減らそうとしているのではないかと感じました。労働問題に関して、農家戸数の減少に歯止めをかけるためにはまず、農業というものに興味を持つ人材を増やすことが、何より大事なことで私は思いました。

今年の夏には農場実習があり、今後は座学の講義だ



説明する坂本参事

けではなく、実際に牧場に訪れて学んで行く機会が増えていくと思います。その際には牧場の色々な所を見て知り、現状の問題や私自身の将来のことについて考えていきたいと思っています。

(2年生)

④ JAくしろ丹頂の田中さんの話だと、ここ5年の家族経営などによる中小規模の酪農家戸数は減少しつつあり、6000戸から5300戸になってしまいました。この状況を変えるために、JAくしろ丹頂では、新規で始める中小規模の酪農家へのサポート事業を行っています。

この5年間で減少した戸数である700戸の土地を次に新しく始めようとしている新規の酪農家の人が買える制度のようなものがある

ると、その新規の酪農家の人が準備しなければならぬ事が減り、より始めやすくなるのではないかと思います。また、この制度があることを知れば、酪農を始める際のハードルが下がって、新規の人が増えるのではないかと考えました。

家畜改良課の辻田さんの人工授精師の話では、人工授精師も、JAくしろ丹頂での事務作業を行っていることを知りました。自分の中のイメージで、人工授精師は会社などに属さず、酪農家に依頼されると出向き人工授精を行っていると思っていたので、辻田さんのように、農協などに属して社内での仕事と人工授精師として酪農家の所まで行く仕事とを両立する場合がありますのだと驚きました。また、1人1台車を所有し、



説明する西村宮農部長

人工授精を行う際は基本1人であることも知りました。人工授精の仕事は慣れるまでにとっても時間がかかりそうだと感じました。

(3年生)

⑤ 人工授精は前から知っていたが、牛の人工授精は、どのようにするものなのかを知らずにこの酪農セミナーに参加したが、図や写真、動画などで分かりやすく説明してくださり知ることができた。

牛は生まれてから人工授精ができるまで12カ月、14カ月かかり、妊娠から分

娩まで約10カ月、つまり2年間は牛乳が出ない時期であり、発情周期は21日という基礎知識も教えて頂いた。人工授精師の仕事は、1人で運転をし酪農家さんの所へ行き人工授精をする。これを1カ月に約220頭、年間約2600頭もすることに驚いた。現在、技術職が人手不足で12人だけだとおっしゃっていて、とても少ない数だと思った。

私は、まだ入学して2ヶ月半くらいで知らないことだらけだが、今日の酪農セミナーで、牛のことについての基礎知識を学べたのでよかった。人工授精師の資格は、入学した時から取りたいと思っていたのでこれから勉強をし、資格を取れるように頑張ろうと思った。実際、現場で仕事をしていたらっしやる人のお話を



聞けて勉強になり、今後の学校での実習など楽しみになった。
(1年生)

⑥

今までは、新しい業界の話として講義を受講していましたが、3年生となった現在は、就職・仕事の候補

の1つとして視野を変えて聞きました。酪農の担い手不足や高齢化など、現在の日本における課題の中でこの問題が一番難しそうだなと思いました。釧路丹頂農業協同組合さんのように、新規就農者、就農者に対しての支援が、自分自身が思っていたより積極的に取り組まれていることが分かりました。

また、実際に現場で働いていらっしゃる方々の話を聞けたことで、リアルな現場が分かると同時に、人工授精師という仕事の魅力が

伝わってきました。ニュー

ジーランドも同様に人工授

精で酪農家は経営していま

した。今回のお話、自分の

体験から、酪農家において

人工授精師は世界共通で需

要のある仕事であると思

いました。

釧路丹頂さんでこの夏実

習を行いたいと思っていた

ので、今回のような講座を

開いていただき、とても参

考になりました。

(3年生)

⑦

最近では、生産性・収益



性の向上や生産基盤・競争

力の強化、後継者の確保・

育成、新規就農者への支援

体制の構築、また労働負担

軽減対策に向けた取組、畜

産環境などへの対策が課題

となっているが、地域の担

い手として重要な新卒生な

どは、将来の不安などの理

由から減少しており、地域

の担い手が減少しているこ

とが深刻な問題となってい

るようだ。

そこで、釧路丹頂農協で

は、酪農ヘルパーや機械を

用いて、農家さんの負担を

減らすなどの対策をしてい

ると聞き、若い世代でも活

躍できる場が沢山あると知

り、行ってみたいと思いま

した。

(2年生)

⑧

本日の講義を聞いて、私は人工授精師の資格を取りたいと考えていたため、人

工授精師を本業としている

人から話を聞けて大変有意

義でした。1日10頭も人工

授精をすることがあるとい

うのは驚きでした。農協の

方の話ではそういった資格

を持っている人が不足して

いるとの事だったので、そ

ういった方面への就職もあ

りなのだなと思いました。

実際に北海道の牧場へ実

習に行った先輩の話も聞け

たのでよかったです。私は

うし活で、就農セミナーに

参加するので、北海道の現

地での酪農を見に行く前に

前向きな心構えができました。こういった特別講義が、

職業について知れるものな

のだと知ることができたの

も有意でした。

人工授精師の資格を取れ

るように勉強しようと、よ

り一層思えました。

(1年生)

～わたしたちに新しい仲間が加わりました!!～



新規就農者へ激励状を贈呈!!

5月31日、本所で平成31年度新規就農者（後継者）に対し激励状を贈呈しました。

り組むことを期待し実施しております。

新規就農者への激励状贈呈事業（JAグループ北海道推進）の一環で、就農者が英知と努力をもって農業に意欲的に取

今回、田井博郷さん（音別）に武藤組合長から激励状が贈られました。今迄同様バックアップさせていただくとともに、今後のご活躍をご期待致しております。

今月のミルクレシピ

～きゅうりの冷製ミルクカッペリーニ～

ランチに気軽にパスタはいかが!?

野菜・ミルク・パスタが好相性!! 細いパスタを使って彩りも涼しげに



【作り方】

1. きゅうりは、縦半分に切って種をスプーンでとり、半月形に切る。
2. 鍋に、牛乳、生クリーム、スープの素を入れて沸かす。
3. 1、2をミキサーに入れて、攪はんする。よく混ぜたらボウルにあけて冷やし、塩、こしょうで味を調える。
4. カッペリーニを表示どおりにゆでて氷水で冷やす。水けを切って3をからめ、盛りつける。スモークサーモンをのせ、せん切りしたきゅうり（分量外）を飾る。



栄養成分（1人分）

エネルギー	468kcal
たんぱく質	15.0g
脂質	24.5g
炭水化物	43.2g
カルシウム	112mg
コレステロール	70mg
食物繊維	2.1g
食塩相当量	2.5g

材 料（2人分）

カッペリーニ	100g
きゅうり	2本
牛乳	90ml
生クリーム	90ml
顆粒チキンスープの素（洋風）	小さじ1
スモークサーモン	4枚
塩、こしょう	各少々

【ポイント】

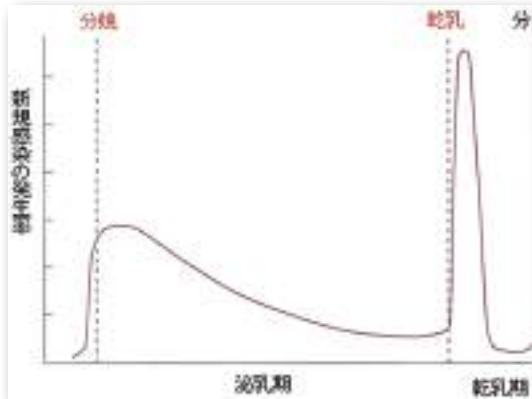
カッペリーニは太さ0.9mmほどの極細のロングパスタのこと。やや柔らかめにゆでたあと、しっかりと水で冷やすことがコツ! 上にのせる具は、ゆでた鶏ささ身でもOK。

※Jミルクホームページより転載



乳房炎になりやすい時期

新規に乳房炎に感染しやすい時期はいつでしょう。原因菌にもよりますが、乳期ステージでとらえるのであれば「乾乳直後」がかなり高く、次に「分娩数日前から分娩後約10日以内」となります（図）。



分娩後、産乳量も日々増加しているのに乳房炎で一滴も出荷できないダメージは腹立たしいものです。実のところ、この分娩後の乳房炎発生は、必ずしも

分娩してからの感染が全てではなく、乾乳期での新規感染も相当影響しています。ですから分娩後の発生を減らすためには乾乳期を含めた対策が必要となります。

乾乳期に新規感染が起こりやすい時期は、乾乳から乳頭口が完全に閉じるまでの約2週間。それに分娩が近づいて乳房が張ってくることで乳頭口が緩む分娩2週間前頃からです。乾乳の中期は外部からの細菌の侵入が阻止されているとともに、乳汁中の免疫グロブリン濃度やラクトフェリン濃度の上昇してい



乾乳期の乳房
(しこりなく、きれいな縦しわ)

ることから乳房内での抵抗力が高まっており、新規感染は起こりにくくなっています。

乾乳期治療は泌乳期中に体細胞数が高くなった経歴のある乳牛の乳汁を乾乳前に検査し、獣医師と相談の上、乾乳時に効果的な薬剤と投与することで治療率を高めることができます。

射乳のない乾乳期は、泌乳期よりも軟膏による治療効果は高く、特に乾乳初期のリスクは抑えることができます。

乾乳軟膏の使用に加え、乾乳期用乳頭をシールドする方法も乾乳期の新規感染を減らし、分娩後の乳房炎の抑制につながります。



乾乳後期になると軟膏による効力はほぼ期待できなくなりま

す。分娩が近い乾乳の敷料はなるべくクリーンでドライ(特に暑熱期は贅沢に)



中で、最も高いレベルの安楽性を提供する価値があります。

乳房炎の発生は分娩後10日以内が最も多く、原因菌の多くは環境性連鎖球菌です。これは乾乳期の新規感染が強く関連しています。

一方、大腸菌も分娩1〜2週間前には感受性が高くなり、この時期に感染すると分娩後に臨床型の乳房炎へと移行しやすくなります。



農場運営管理のポイント
5S活動で働く環境を
良くしましょう

農場運営で重要なポイントの一つに職場環境の改善があります。綺麗な職場は家族・従業員のストレス軽減、作業の効率化にも繋がります。

今回はGAPの管理ポイントに沿って、働く環境を良くする5S活動について紹介します。

5Sで快適な環境の職場作り

5Sとは次の5つの言葉の頭文字を取ったものです。

- ①整理(必要な物と不要な物を区別して、不要な物を処分する)
- ②整頓(必要な物を誰でもすぐに取り出せる状態にする)
- ③清掃(汚れない状態にする)
- ④清潔(整理、整頓、清掃した状態を維持する)
- ⑤習慣(これらの活動を継続的に実行する)

従事者が気持ち良く毎日の仕事を行うためには、職場が安全であり清潔に整理整頓されていることが重要です。5S活動を行うことは、仕事の効率化に繋がるだけではなく、従事者の農場に対する意識も変化します。



図1 5S活動

5S活動の取り組み方

◎整理

従事者と話し合いながら、不要なものに赤色のテープなどを貼り付けて仕分けしましょう。ポイントは①本当に必要かどうか②在庫数量は適正か③置く場所は適しているか などを確認することです。

◎整頓

必要な物は、それらの保管場所を決めます。年数の浅い従事者でも簡単に見つけられるように、保管場所に掲示をしたり、道具箱からあえて道具を出して吊るすなど試行錯誤を重ね、適正な場所を見つけましょう(写真1)。

また、薬剤などは①周囲の道具とは隔離し、鍵のかかる保管

庫で保存する②別容器に移し替えない などの工夫は、全員の安全を守る上でも重要です(写真2)。



写真1 棚を用いて分かりやすく



写真2 薬剤保管庫

◎清掃

清掃は、農場内にゴミが落ちていたら拾うことや汚れに気づいたら拭き取ることが、常に意識して実施することが大切です。ゴミや汚れが出てしまった原因は、農場を綺麗にしながら調

べてみると改善に繋がります。

◎清潔

「整理」、「整頓」、「清掃」が常に同じレベルで実行されるように徹底しましょう。チェックリストを用いたり、綺麗な状態の写真を各作業場所に見本として貼付することは、一目で分かり効果的です。

◎習慣

農場でルール化したことは手順通り正しく実行できるように、スケジュールを組んで実施していきましょう(写真3)。



写真3 道具の使用後は元に戻す

さいごに

5S活動の取り組み方は農場によって様々です。家族・従業員全員による農場管理の統一に向けて、是非取り組んでみてください。



JAグループ北海道は、6月13日に吉川農林水産大臣、森山TPP等対策本部長をはじめとした自民党農林幹部、道内選出与野党国会議員に対し、日米貿易協定交渉に関する生産現場の不安や懸念を訴えるための要請を行いました。要請には、JA北海道中央会、連合会の役員ら約20名が参加しました。トランプ大統領がTPPには縛られないことや、期限ありきの合意について言及したことを受け、生産現場で戸惑いが広がっていることから、改めて国内農業に与える影響を検証し、期限ありきの交渉を行わないことなどを求めました。

吉川農林水産大臣からは、農業関係についてしっかり守る考えがあることや、森山本部長からは、早期の合意に関して否定的な見方が示された他、野村農林部会長からは、昨年9月の日米共同声明以上のものにはならない、といった発言がありました。今後も、北海道の農家、組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。



JA北海道信連



毎年6月、JAバンクで年金をお受取りされている方を対象に、窓口で「招福ようかん」をプレゼントする「年金感謝ウィーク」を開催しています。今年は、6月10日～28日の期間で開催しました。期間中、北海道警察と連携して、特殊詐欺被害防止に向けた合同の啓発活動を全道6JA（6店舗）で実施しました。JAバンク北海道は、地域住民の暮らしや財産を守る地域貢献活動に引続き取り組んで参ります。



JA共済連北海道



JA共済連は、（一財）北海道交通安全協会に飲酒運転撲滅うちわ5万本、（公社）北海道交通安全推進委員会に夏の交通安全運動ポスター9千枚・チラシ5万枚を寄贈しました。「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」2018年度入賞作品が掲載されており、全道各地で掲示やイベント会場で配布される予定です。このような活動で地域住民の安全意識の高揚を図り、安心と安全の地域づくりに貢献してまいります。



ホクレン



ホクレンは創立100周年を迎えた4月18日、札幌パークホテルにて会員JA・取引先をはじめとする皆様にご臨席いただいて記念式典を開催し、続けて祝賀会も開催しました。祝賀会では100周年の節目にあらためて設定したホクレンの経営理念～わたしたちは生産者のための協同組合として会員JAと連携した事業を通じ、共生の大地北海道から、「農」と「食」の未来を担います～が内田会長より発表されました。



JA北海道厚生連



遠軽厚生病院では、新たな健診（オプション）として、膵臓・胆のうドック及び乳腺エコー検査を開始いたします。受診できる人数については限りがございますが、皆さまの健康のお役に立てるよう今後もニーズに合った検診を提供していきたいと思えます。

詳細は、病院へお問い合わせいただくかホームページ等でご確認ください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容をご紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



求人広告掲載時のトラブルに ご注意ください

最近、電話で「**無料で当社のサイトに求人広告を掲載しませんか？**」との勧誘があり、契約したところ、無料掲載期間経過後に自動で有料掲載へ移行し、多額の広告料金を請求されるといった事案が発生しております。

求人広告をインターネット等に掲載依頼する際には、事前に広告料金や掲載期間、無料掲載期間終了後の料金、解約方法等を確認した上で契約を行ってください。

《実際に相談のあったケース》

- ◆電話で求人広告の無料掲載の案内を受け、申請書がFAXで届き契約。申請書の下に「〇〇日経過後は有料掲載へ移行する。」と小さく記載されていたが、電話では有料掲載の話もなかったことから、記載内容に気がつかなかった。その結果、無料掲載期間経過後に自動で有料掲載に移行し、多額の広告料金を請求された。

※なお、求人者の求めに応じ、その募集情報をインターネット等で提供すること（あっせん行為を含まない。）や、その広告料金を請求することは違法ではありません。





ナンプレにチャレンジ!!

～ちょっと一息～ あたまの体操のコ～ナ～

※問題を解くカギは下に書いてるよ! 気軽にやってみて!!

リフレッシュ
できるかは、
あなた次第!?

7月の問題

7			9				8	
	1				8	B	7	3
4	A	9		5	7		6	
		8		2	5			
		1	C				4	8
3	2			8	5			D
	9	6						
E			2	9	F		5	7
2				1				4

★ ナンプレのルール ★

- [1] どのタテ一列にも1～9の数字が1個ずつ入る。
- [2] どのヨコ一列にも1～9の数字が1個ずつ入る。
- [3] 区切られた3×3のどのブロックにも1～9の数字が1個ずつ入る。

ルールを言いかえると

- [A] どのタテ一列にも**同じ数字は入らない**。
- [B] どのヨコ一列にも**同じ数字は入らない**。
- [C] 区切られた3×3のどのブロックにも**同じ数字は入らない**。



今回の答えは次月号
に掲載するよ!!

6
月
の
答
え

3	6	4	A	9	1	8	2	7
2	8	9	6	7	3	5	1	4
1	5	7	2	8	4	9	B	3
5	7	1	4	2	6	3	9	8
8	9	6	3	5	7	2	C	1
4	3	2	8	D	9	6	7	5
9	4	5	7	3	2	1	8	6
6	2	3	1	E	8	7	5	9
7	1	8	9	6	5	4	3	F

A B C D E F

5	6	1	4	4	2
---	---	---	---	---	---

おめでとうございます!!

6月号の当選者

- ・遠藤 弥生さん
- ・鈴木 音弘さん
- ・森戸 賢治さん

・正解者3名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。

なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の部分を本所 企画管理係までFAX (0154-64-2315) をいただくか、切り取っていただき各支所の総務係迄お渡してください。

《締め切り》2019年8月26日まで
当選者の発表は8月号にて発表します。
プレゼントのお渡しは郵送にて発送いたします。

・つぶやきコーナー

太陽が恋しいな～ (Yさん)

今年は夏が来るのかな (スさん)



(ココ&くろさん)

ナンプレ 7月の答え

A B C D E F

--	--	--	--	--	--

住所

氏名

電話番号

ご意見や季節のつぶやきなどの一言をお寄せください。

ペンネーム ()

応募者の個人情報は厳正に管理し本応募以外の目的には使用しません。

理 事 会 報 告

6月定例理事会 令和元年6月28日(金)

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 5月末財務状況について
4. 事業の実施処理状況について
5. JAバンク基本方針に基づく報告について

- 議案第3号 融資の承認について
 議案第4号 専門委員会並びに関係団体等の委員・役員の一部変更について
 議案第5号 諸規程の一部変更について
 議案第6号 平成30年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）の承認について
 議案第7号 固定資産の取得について

付議事項

- 議案第1号 平成31年度（第1四半期）にかかる監事監査の結果について
 議案第2号 農協検査指摘事項に対する改善・対応状況等の報告について

その他協議事項

1. 当面の業務日程について

■平成31年度	生乳生産実績（6月）			
	月計乳量 (kg)	6月前年比(%)	累計乳量 (kg)	累計前年比(%)
JAくしろ丹頂	8,620,503.9	98.3	25,846,867.9	98.6
鶴居地区	3,264,509.6	101.4	9,763,498.0	101.5
幌呂地区	2,264,422.0	100.4	6,822,648.4	101.3
白糠地区	1,721,066.1	97.9	5,130,025.3	97.4
音別地区	1,370,506.2	89.0	4,130,696.2	90.0
管内計	45,502,337.2	99.4	134,713,002.4	98.9
(前年度管内計)	45,789,166.8		136,174,019.4	

JAくしろ丹頂 盆休日程表

部門		各地区の事務所			販 売		家畜改良	生 乳	哺育育成センター	幌 呂 育成牧場
年 月 日		管理・共済	金 融	営 農	鶴居・幌呂	白糠・音別	鶴居・幌呂 白糠・音別			
令和元年8月15日(木)					一 般 市 場			通 常 業 務		
8月16日(金)								↓	↓	↓

部門		購買・鶴居			購買・幌呂			購買・白糠		購買・音別		
年 月 日		生活店舗	給油所	資 材	生活店舗	給油所	資 材	給油所	資 材	生活店舗	給油所	資 材
令和元年8月15日(木)												
8月16日(金)												

・万一、交通事故が発生した時は、フリーダイヤル（0120-258-931）に電話をして下さい。 事故の受付とアドバイスをしてくれます。

◆鶴居地区の皆様へ

・生産資材に関することは、田中課長（090-5074-2374）に連絡して下さい。

◆幌呂地区の皆様へ

・生産資材に関することは、泉課長（090-7055-1541）に連絡して下さい。

◆白糠地区の皆様へ

・生産資材に関することは、大石課長（自宅6-2734 携帯090-1640-0376）に連絡して下さい。

◆音別地区の皆様へ

・生産資材に関することは、林課長（090-8905-1705）に連絡して下さい。

編集後記
EDITOR'S NOTE

□3月号から掲載している「ちょっと一息頭の体操“ナンプレ”」ですが、広報誌を読んで頂いている皆さんに空いた時間、少しでもリフレッシュ、一息ついてもらい、気軽に楽しんでいただければと思いスタート致しました。答えの応募もたくさん頂き大変感謝しております。当選者には、少しばかりのプレゼントを送らせて頂いておりますのでどしどし応募して頂ければと思います。また、つぶやきのコーナーも始めましたのでご意見や季節についてなどありましたらご記入頂きたく今後ともよろしくお願い致します。